



白籙史朗

Shiro Shirahata

- 昭和8年(1933) 山梨県大月市に生まれる。
- 昭和26年(1951) 写真の道に入り、プロ作家としての修業を精む。
- 昭和33年(1958) フリーとなる。
- 昭和37年(1962) 山岳写真家として独立登壇。

- 昭和52年(1977) 「わが南アルプス」「尾瀬」「富士山」で日本写真協会賞受賞。
- 昭和62年(1987) 山梨県文化功労者表彰、鶴田隆文化賞受賞。
- 平成12年(2000) スイス、キング・アルパート1世王記念財団より世界初の山岳写真での芸術表現及び山岳文化貢献に対して、キング・アルパート1世功労勲章を受賞。
- 平成14年(2002) 福島県楢枝村に「白籙史朗尾瀬写真美術館」開設。

日本国内のみならず、ヨーロッパ・アルプス、ネパール・ヒマラヤ全域などを数度にわたり撮影取材。山岳写真を主体に自然風物・内外風景写真を定期刊行物および各種出版物に発表。
 「南アルプス」「富士山」、「ヨーロッパ・アルプス」「ネパール・ヒマラヤ」などの個巻27回、アンコール展・合同展多数、写真集をはじめ、131冊を刊行。



交通のご案内

Access

畑薙第一ダムより上流はマイカー規制区域のため、当写真館へは自家用車でのご来館ができません。下記ホームページにて最新情報をご確認のうえお越しいただきますよう、お願い申し上げます。



〔畑薙第一ダムまで〕
 ◆静岡駅・静岡I.C.から自家用車で2時間30分

維持管理協力金 200円

●問い合わせ先
 株式会社 東海フォレスト
 TEL・FAX 0547-46-4717
<http://www.t-forest.com/alps/>
 使用紙: クラークセント(菊判 62.5kg)

※無断複製・使用を禁じます

南アルプス白籙史朗写真館

ロケハタ大建築コンテスト
 農林水産大臣賞受賞



東海パルプ株式会社
 創立100周年事業

ご挨拶

弊社は明治10年、南アルプス南部に広がる広大な社有林(井川社有林)の森林資源と大井川の豊かな水資源を背景に創業し、100年の歴史を歩んでまいりました。これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

3000m級の山々を擁する井川社有林は、古くから登山者に親しまれてまいりました。また近年は、人々の自然環境に対する関心の高まりなどもあり、豊かな森林生態系が保たれている井川社有林は、広く一般の人々の間でも注目されるようになってまいりました。

この「南アルプス白旗史朗写真館」は、弊社創立100周年を記念して、井川社有林が広く社会共有の財産として皆様方にご利用いただくための一助になれば、との思いから建設したものです。

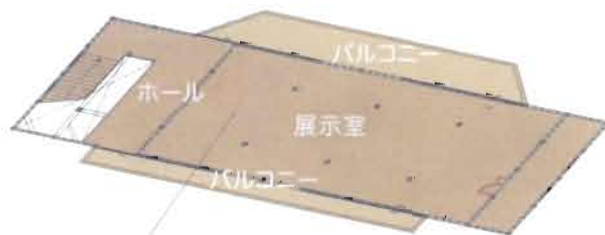
白旗史朗氏は、山岳写真の第一人者であり、氏の写真からは四季折々の井川社有林の魅力を感じていただけるものと存じます。また建物には、井川社有林内で育った材木をふんだんに採用しました。氏の写真とともに、井川社有林の森の恵みも感じていただけるものと存じます。

弊社は、これまで井川社有林の森林資源の保全と育成に努めてまいりました。今後も「子孫に美林を残す」ことを基本理念に、自然の恵みをいかした経営をしてまいります。

ご来山いただいた皆様には、井川社有林の魅力を満喫していただければ幸いです。

東海パルプ株式会社 代表取締役社長 安本 昌司

館内のご案内



2F

白旗史朗氏 南アルプス写真
常時20~30点展示



1F

南アルプスの自然パネル展示

東海パルプ井川社有林 100年の歩み

- 明治28年(1895) 大倉喜八郎男爵、井川社有林を購入。
 明治40年(1907) 大倉男爵、東海紙料(株)(東海パルプの前身)を創立。
 明治45年(1912) 大倉組、木材生産事業を開始。植林開始。
 大正5年(1916) 東海紙料、木材生産を開始。
 昭和3年(1928) 東京電力(株)田代川第二発電所(田代ダム)運転開始。
 昭和37年(1962) 中部電力(株)、稲穂第一ダム運転開始。
 昭和39年(1964) 厚生省、南アルプス国立公園指定。
 (白駒索道西山線完成。(木材を山梨県に出荷))
 昭和41年(1966) 林野庁、井川地区民有林道轄治山事業開始。
 昭和43年(1968) 川狩り(大井川)の水流による木材運搬終了。
 昭和47年(1972) 林道東保線、二軒小屋まで開通。
 昭和48年(1973) 迎賓館和風別館大広間用の天然カラマツを出材。
 昭和49年(1974) 二軒小屋ロッジ完成。
 昭和53年(1978) さわら鳥ロッジ営業開始。
 昭和54年(1979) 稲穂第一ダム~二軒小屋間の送迎バス運行開始。
 昭和57年(1982) 台風10号災害。(林道等各所で寸断。木材生産中断へ。)
 昭和60年(1985) 中部電力(株)、電源開発工事。
 (赤石発電所・二軒小屋発電所・赤石沢発電所。~平成7年)
 昭和61年(1986) 浩宮さま、荒川岳・赤石岳登山。
 昭和63年(1988) 静岡県、登山小屋の再整備開始(1~平成3年)
 平成9年(1997) さわら鳥ロッジ「別館」オープン。
 平成19年(2007) 「南アルプス白旗史朗写真館」開館。

施設概要

Construction of pavilion

- 構造 丸太軸組み工法
 階数 地上2階
 建築面積 320.74㎡ (97.02坪)
 延床面積 1505.73㎡ (152.98坪)
 使用樹種 ウラシロモミ・カラマツ・コメツガ・サワラ・シラビソ・スギ・チヨウセンゴヨウトウヒ・ハリモミ・ヒノキ・ヒメコマツ

会議・研修施設のご案内

Facilities of pavilion

- | | | |
|---------|-------------|-----|
| 木製テーブル | 180×45cm | 10台 |
| 椅子 | | 30脚 |
| ホワイトボード | 175×85cm | 1台 |
| スクリーン | 220×125cm | 1張 |
| DVDモニター | 52インチ PC接続可 | 1式 |
| プロジェクター | (OHP機能なし) | 1台 |